



Yomeishu 次のすこやかさへ、一歩一歩

第102期

株主通信

(2019年4月1日～2020年3月31日)



「次のすこやかさフォトコンテスト」応募作品

養命酒製造株式会社 証券コード:2540



JPX

1955年東証上場

次のすこやかさへ、一步一步



時代をこえて受け継がれ、
積み重ねてきた知恵と技術を大切にしながらも、
私たちが立ち止まることはありません。

次のすこやかさへ、一步一步

お客様のすこやかな日々に寄り添うために
私たちは、たゆまぬ歩みで
新しい可能性を追求し続けます。

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く
お礼申し上げます。

ここに、養命酒製造株式会社の
第102期(2019年4月1日から
2020年3月31日まで)の営業
の概況をご報告いたします。

2020年6月

代表取締役社長 塩澤 太郎



第102期の業績の概要

当事業年度におけるわが国経済は、雇用情勢の改善傾向が見られたものの、消費増税や相次ぐ自然災害の影響、海外経済の不確実性等に加え、足下では新型コロナウイルス感染症の影響により景気が大幅に下押しされ、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関連業界におきましても、節約志向、業種業態を越えた企業間競争の激化が続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の下、中期経営計画(2018年4月～2021年3月)において、「ポジティブエイジングケアカンパニーとして、健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する」という事業ビジョンに基づき、「持続的成長に向けた事業基盤の構築」を基本方針として「選択と集中」「スピードと効率」「コスト管理の徹底」「経営基盤の強化」の基本戦略を推進し、「養命酒の売上回復」と「酒類食品分野の伸長カテゴリーへの注力」により事業の拡大と収益性の向上に取り組んでまいりました。

当事業年度の業績は、売上高は10,478百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は598百万円(前年同期比7.3%増)、経常利益

は937百万円(前年同期比6.9%増)、当期純利益は固定資産及び投資有価証券にかかる特別損益計上により787百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

第103期の見通し

今後の見通しといたしましては、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大や、消費増税による消費者の節約志向の高まり、海外経済の不確実性や通商問題等、先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような経営環境の中、当社は、「持続的成長に向けた事業基盤の構築」を基本方針とする中期経営計画(2018年4月～2021年3月)の最終年度として、①選択と集中、②スピードと効率、③コスト管理の徹底、④経営基盤の強化の4つの基本戦略を推進し、「養命酒の売上回復」と「酒類食品分野の伸長カテゴリーへの注力」により、事業の拡大と収益性の向上に取り組んでまいります。

「養命酒」につきましては、特約店・小売店との取組強化、新たな販路の開拓、新規顧客の獲得と既存顧客の維持に取り組んでまいります。「酒類食品」につきましては、効率的な営業活動を行いながら、ブランドを活かした店頭展開とクロモジを活用した商品(のど飴・クラフトジン等)の販路拡大に取り組んでまいります。また、「リテール」につきましては、「和ダイニングくらすわ」、「くらすわ 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」を開業し、食を通して生活者の豊かな健康生活に貢献できるよう取り組んでまいります。

第103期の業績予想に関しましては、売上高10,980百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益520百万円(前年同期比13.2%減)、経常利益870百万円(前年同期比7.2%減)、当期純利益680百万円(前年同期比13.7%減)を見込んでおります。

なお、本業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、新型コロナウイルス感染症の影響等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

経営理念とあるべき姿

経営理念

生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する

企業ビジョン

健全で、強い、良い会社

事業ビジョン

ポジティブエイジングケアカンパニーとして、
健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する

中期経営計画(2018年4月～2021年3月)

基本方針 持続的成長に向けた事業基盤の構築

以下の4つの基本戦略を推進することで、事業の拡大と収益性の向上を図ることとし、売上高と営業利益率を重要な経営指標として取り組んでまいります。

① 選択と集中

- ・収益基盤である「養命酒」の売上回復を最優先の経営課題とする
- ・「養命酒」以外の商品・サービスは、伸長カテゴリーに注力

② スピードと効率

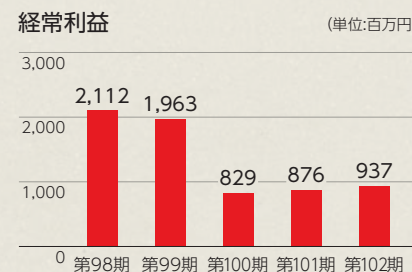
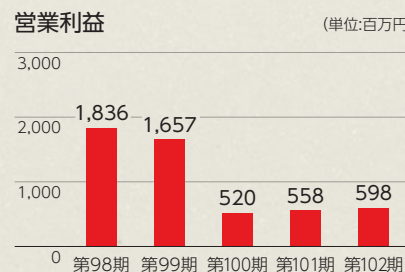
- ・組織体制の見直し、事業の再編、IT基盤の整備・活用
- ・意思決定及び業務遂行の迅速化、効率化、生産性の向上を図る

③ コスト管理の徹底

- ・原価低減、製品別の原価管理の徹底
- ・販売費及び一般管理費の見直し等によるコスト管理の徹底

④ 経営基盤の強化

- ・経営監督機能の強化及び迅速・果敢な意思決定を行う仕組みを構築
- ・マネジメントの強化、人材育成、事業別収益管理の徹底、品質管理の徹底



セグメント別の状況

養命酒



テレビ広告

国内

ドラッグストア等主要販売チャネルである小売店での店頭陳列の強化や購入促進施策等の販売促進活動に取り組むとともに、新たな販売チャネルとして開拓している保険薬局取扱店舗数の拡大に努めました。プロモーションにつきましては、ウェブを中心とするコンテンツマーケティング、テレビスポット広告等に加え、2月以降は「体を守る力」をテーマにした新聞広告を実施し、売上高は、7,692百万円(前年同期比1.0%増)となりました。



Webコンテンツ

海外

商品理解の促進と購買意欲の向上を目指し、主要輸出先(台湾・香港・マレーシア・シンガポール)の市場環境に合わせた販売促進活動を実施したものの、香港における政情不安及び、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上高は、334百万円(前年同期比13.9%減)となりました。



海外における広告

養命酒関連事業 **96.6%**

売上高 **10,120**百万円
(前年同期比 0.4%減▲)
●養命酒 3.2%
●海外

養命酒 **8,027**百万円
(前年同期比 0.3%増▼)

●その他商品・サービス **2,093**百万円
(前年同期比 3.0%減▲)

養命酒
○国内 **73.4%**



その他商品・サービス

- ヘルスケア 1.5%
- 酒類 6.1%
- 食品 6.5%
- リテール 5.9%

●その他 **3.4%**
(不動産賃貸、太陽光発電)

売上高 **358**百万円
(前年同期比 1.0%減▲)



鶴ヶ島太陽光発電所

酒類

「クラフトジン」の新規採用や定番化に向けた営業活動に注力した一方、「フルーツとハーブのお酒」の売上が減少しました。売上高は、638百万円(前年同期比16.7%減)となりました。



その他商品・サービス

ヘルスケア

「養命酒製造の黒酢」と「養命酒製造のど飴」の保険薬局取扱店舗数の拡大に取り組みました。売上高は、152百万円(前年同期比35.4%増)となりました。



リテール

「くらすわ」及び「養命酒健康の森」のショップが夏場の天候不順や台風等の影響を受けたことに加え、2月下旬からは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部施設の営業を休止いたしました。売上高は、621百万円(前年同期比4.9%減)となりました。



くらすわショップ



養命酒健康の森

食品

「養命酒製造のど飴」、「グミ×サプリ」、「黒豆黒酢」、「養命酒製造 甘酒」の取扱店舗数の拡大に注力しました。売上高は、680百万円(前年同期比8.9%増)となりました。





商品受賞情報



近年、当社が力を入れている「クロモジ」を使用した商品である、クラフトジン「香の森」(かのもり)、「香の雫」(かのしずく)および「養命酒製造のど飴」が以下の賞を受賞いたしましたのでご報告します。

SWSC2020

銀賞

「香の森」、「香の雫」がアメリカ・サンフランシスコで行われた世界的な酒類コンペティション『San Francisco World Spirits Competition (SWSC) 2020』にて、銀賞を受賞しました。



第16回ガラスびん
アワード

最優秀賞

「香の森」が、日本ガラスびん協会が主催する『第16回ガラスびんアワード』において、「ガラスびんの可能性が出し尽くされた商品」とコメントをいただき、最優秀賞を受賞しました。

ヒット商品賞

優秀賞

「養命酒製造のど飴」が、株式会社ドラッグマガジン・八千代会主催の『第32回ヒット商品賞・話題商品賞』にて、ヒット商品賞(健康食品・サプリメント部門)優秀賞を受賞しました。



Topics トピックス

Topics 1

「ハーブの恵み」リニューアル

2020年2月12日、ハーブのお酒「ハーブの恵み」を「夜のやすらぎ ハーブの恵み」としてリニューアル発売しました。夜のリラックスタイムに注目し、新たにカモミールや時計草などを配合。ふわりとやすらぐ香りになりました。程よい甘さでおやすみ前にも飲みやすいお酒です。



Topics 3

クロモジ推進室設立

クロモジは、日本に広く自生するクスノキ科の落葉低木です。当社は以前よりクロモジの持つパワーに注目し、研究を進めてきました。2020年4月、更にクロモジに注力するため「クロモジ推進室」を設立。業務を専断的に行うことで、クロモジの認知度向上や、新たな可能性を探ってまいります。

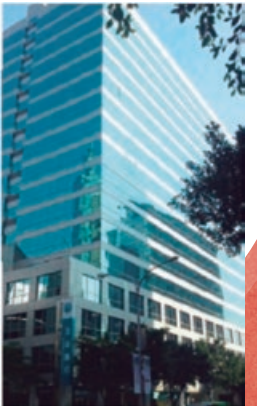


クロモジ

Topics 2

台北支店開設

2020年4月、台湾駐在員事務所を台北支店としました。現地に根差したマーケティングや販売施策を展開するほか、新たな発展の可能性を広げるべく、東アジア全体を視野に入れて事業を行ってまいります。



支店が入居するオフィスビル

CSRの取り組み

健康経営の取り組み方針・内容について
ご紹介します。

当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の実現を目指し、日々の活動に取り組んでいます。そのために、社員の健康を財産として捉え、社員がいきいきと健康で働けるような職場環境を作ること、健康の維持・増進をサポートしています。

3つの100%

3つの100%を目標の軸に、取り組みを進めています。

定期健康診断受診率	再検査受診率	特定保健指導受診率
100%	100%	100%

健康支援策

- 従業員へのインフルエンザ予防接種(会社負担)
- 運動に関する費用の補助
- 健康診断時オプション検査費用の補助
- 社員食堂へのヘルシーメニューの追加など

健康企業宣言および銀の認定証取得

健康企業宣言とは、企業が自ら企業の健康課題をチェックし、課題をクリアしていく制度です。当社は2019年2月22日、企業全体で健康づくりに取り組むことを所属健康保険組合に宣言しました。そして約1年、健康増進に関する取り組みを行い、2020年2月5日に、職場の健康づくり、環境整備に取り組んだ企業の証である「銀の認定証」を取得しました。



NEWS ニュース

▶「くらすわ本店」開業10周年&リニューアル

2010年にオープンした長野県諏訪市の商業施設「くらすわ」が、おかげ様で開業10周年を迎えました。これを機に「くらすわ」がより「くらすわ」らしく、お客様によりご満足いただけるお店となるよう、屋上と大階段などのリニューアルを行いました。新しい「くらすわ本店」へぜひお越しください。



おかげ様で
10周年

▶「くらすわ 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」(東京都墨田区)「和ダイニングくらすわ」(長野県松本市)オープン

2020年6月8日オープン

「くらすわ 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」は、「くらすわ本店」で培った知見を活かし、地元の食材を使用したメニューを提供するレストランやベーカリー、オリジナル商品などを販売するショップの飲食・物販複合型店舗です。



2020年4月15日オープン

「和ダイニングくらすわ」は、松本市の信毎メディアガーデンにオープンした、信州の食材にこだわり、洋食の作り方や盛り付けで味わう、新しい和のレストランです。洋食のエッセンスを多数取り入れた新しい和の料理を多数ご用意しています。



会社概要 (2020年6月26日現在)

社名 養命酒製造株式会社
YOMEISHU SEIZO CO., LTD.

本店所在地 〒150-8563
東京都渋谷区南平台町16番25号
電話 03-3462-8111
FAX 03-3462-8340
URL <https://www.yomeishu.co.jp/>

事業所 大阪支店、駒ヶ根工場、
商品開発センター、商業施設くらすわ、
鶴ヶ島太陽光発電所、台北支店

設立 1923年(大正12年)6月20日

資本金 16億5,000万円

上場 東証市場第1部、名証市場第1部

事業内容 養命酒、酒類及び医薬品等の製造・販売
飲食店及び売店の経営
不動産の賃貸
自然エネルギー等による発電事業及び
電気の供給、販売等に関する業務

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

従業員数 280名 (2020年3月31日現在)

取締役及び執行役員

代表取締役会長 川村 昌平
代表取締役社長 塩澤 太朗
取締役副社長執行役員 田中 英雄
取締役常務執行役員 神林 敬
取締役常務執行役員 大森 勉
取締役常務執行役員 斉藤 隆
取締役 常勤監査等委員* 野崎 知
取締役 監査等委員* 笠原 孟
取締役 監査等委員* 須永 明美
上席執行役員 丸山 明彦
上席執行役員 宮下 克彦
上席執行役員 井川 明
上席執行役員 清水 政明
執行役員 丸山 徹也

* 社外取締役であります。

株主優待制度のご案内

対象となる株主様

毎年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された、100株(1単元)以上保有の株主様

株主優待の内容

株式の保有期間に応じて優待品を年1回贈呈

贈呈の時期

毎年2月中旬の発送を予定



9 写真は2020年2月に発送した優待品です。

保有株式数	継続保有期間	
	3年未満	3年以上
100株以上	1,500円相当の 自社商品詰め合わせ	3,000円相当の 自社商品詰め合わせ

※「継続保有期間3年以上」とは、毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録され、かつ9月30日、12月31日、3月31日、6月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で、13回以上連続で100株(1単元)以上の記載または記録された株主様といたします。

株式関係 (2020年3月31日現在)

○ 上位10名の株主

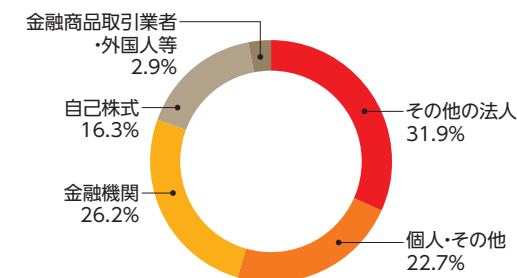
株主名	持株数(千株)
大正製薬ホールディングス株式会社	3,300
三菱UFJ信託銀行株式会社	675
株式会社八十二銀行	650
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	570
トーア再保険株式会社	548
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	492
株式会社三井住友銀行	264
大同生命保険株式会社	240
藤澤玄雄	225
キッコーマン株式会社	221

(注) 当社は、自己株式を2,691千株保有しておりますが、上記上位10名の株主からは除外しております。

○ 株式の状況

発行可能株式総数	66,000,000株
発行済株式の総数	16,500,000株
株主数	7,036名

○ 所有者別株式分布状況



株主メモ

証券コード 2540
一単元の株式数 100株
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月中
同総会基準日 毎年3月31日
配当金受領株主確定日 毎年3月31日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法 電子公告により行います。
公告掲載URL <https://www.yomeishu.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株式に関するお手続きについて

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、買取請求その他各種お手続き

証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様

口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。

特別口座に当社株式が記録されている株主様

上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ願います。

未受領配当金のお支払い

三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

◆ 表紙の写真について ◆

2016年に実施した「次のすこやかさフォトコンテスト」～合わせて何歳?～の応募作品です。当社は「次のすこやかさへ、一歩一歩」というブランドメッセージを掲げ、世の中の元気で健康的な生活のお役に立てるよう企業活動をすすめています。このフォトコンテストでは、その想いを目に見えるかたちに表すことを目的としました。

撮影者 hana*camera 合計年齢 172歳

丈夫なからだへ。
それ、一、二、三。

体を守る力



第2類医薬品

※2020年度「薬用養命酒」広告キャラクター 草刈正雄さん

[効果・効能] 肉体疲労・虚弱体質・病中病後・冷え症・血色不良・胃腸虚弱・食欲不振の滋養強壮に 養命酒製造株式会社 www.yomeishu.co.jp 薬用 **養命酒**®